

平成 29 年度

第 52 回全日本大学男子ソフトボール選手権大会

一回戦

期日：9/2（土）

場所：岡山県新見市ピオーネ球場

第 1 日 第 2 試合 10：58～

環太平洋大学 10 0 0 1 11

九州大学 0 0 0 0 0（規定により 4 回コールド）

環：糸数 — 山内（3 回） 檜田（1 回）

九：大園 — 渡辺

三塁打：宇根（環）

二塁打：三谷、岡本、細川、角木（以上環）

1 回表、1 番宇根が 1-0 から左中間を破る 3 ベースでチャンスメイク。2 番浜本が四球で 1.3 塁とし、3 番細川の初球に盗塁成功で無死 2.3 塁。2-2 からの 5 球目をレフト前にはじき返すタイムリーヒットで 2 点を先制。4 番山内は四球で続き、5 番三谷も右中間へのタイムリーツーベースで 3 点目。6 番中村もセンター前へのタイムリーヒットで山内が生還し 4 点目。7 番山本の内野ゴロの間に三谷が生還し 5 点目。8 番須藤はライト前ヒットでチャンスを広げ 1 死 1.3 塁。ここで 9 番岡本が 1-0 から右中間にタイムリーツーベースヒットを放ち 2 人が生還し 7 点目。送球の間に岡本が 3 塁へ進み、1 番宇根のレフトへの犠飛で 8 点目。2 番浜本が死球で出塁し、3 番細川の左中間へのツーベースの間に浜本の好走塁でホームを落とし入れ 9 点目。続く 4 番山内がレフト前にタイムリーヒットで初回大量 10 点を奪った。4 回には、途中出場の角木がレフト線へツーベースを放ち、7 番途中出場の石井がセンターフライの間に進塁し 1 死 3 塁。8 番代打小見山の 5 球目がワイルドピッチとなり角木が生還し 11 点目。守っては初先発の糸数が 4 回を被安打 3、6 奪三振の力投で点を与えず 4 回コールドゲーム（規定により）で初戦を突破した。